

第3回  
定例会

## 一般質問

第3回定例会の一般質問は、9月14日に行われ、6名の議員が登壇しました。

今定例会については、緊急事態宣言の対象地域に指定されている状況下であるため、各党派代表者1名、ならびに無党派の計6名により通常よりも時間を短縮し、コロナ関連や緊急性の高い事項に限定して行われました。各議員の質問と答弁の要旨をお知らせします。

写真下部の二次元コードをスマートフォンのカメラ等で読み取ると、録画映像をご視聴いただけます。一般質問の臨場感を体感してください！



鈴木 務 議員

新型コロナウイルス感染症拡大  
防止のための市の対応策は

**問** 若年層の感染者が増加している中、ワクチン接種をしていない人々への対策について①若年層の接種状況および予約希望者の状況はどうか②商工会議所、商工会とタイアップして、ワクチン接種済証を提示すると割引やサービスを受けられる仕組みをつくるのはいかがか。

**答（健康推進部長）** ①9月12日現在、12歳以上20歳未満

の方1万297人のうち、1回目接種者は1,388人で13.5%、2回目接種者は323人で3.1%である。予約の状況は約50%である。

**答（産業部長）** ②外出自粛要請をしており、人流を促す施策は難しい。国の動向を注視し、商工団体等と調整・検討していく。

感染拡大を早期に抑えるための  
対策について

**問** ①感染者の受け入れ病床および宿泊療養の状況②感染者の自宅療養と家族への相談体制の整備③市独自のコロナ支援チームを設置し自宅療養者が困っていることを支援する体制の整備④PCR検査を実施する人への補助、以上4点について伺う。

**答（市長）** ④PCR検査の補助は、補助限度額や対象範囲、補助回数について他市の状況等を踏まえて取り組みたい。

**答（健康推進部長）** ①9月1日現在、県全体の入院者は427名、宿泊療養者は238名であるが、市の入院者数は把握できない。また、病床数は県全体で791床である。②③感染者およびその家族への対応は保健所が行っている。市では保健所支援として保健師が週3回出向き、感染者や濃厚接触者に対する健康観察や相談業務を行い、保健所と協力体制を取っている。

